



Lions Clubs International  
**FOUNDATION**

ライオンズクラブ国際財団

# レオ奉仕交付金



ライオンズとレオのモットーは「われわれは奉仕する」です。ライオンズクラブ国際財団(LCIF)のレオ奉仕交付金プログラムは、レオの労力奉仕またはボランティア活動を支援するために設けられました。LCIFの支援を受けて、レオは各地域社会におけるインパクトを高めながら、貴重なリーダーシップ・スキルやライフスキルを養うことができます。申請に成功すれば、奉仕の要素が強化され、レオとライオンズの協力が高まることになるでしょう。

レオ奉仕交付金の申請上限額はUS\$5,000で、地区と複合地区に申請資格があります。この交付金を受けるには、レオが奉仕事業の企画と実施に直接携わらなければなりません。資金は事業の企画と実施に伴う経費に充てることができます。これには事業を実行する上で必要となる資材・用品・機器等の購入が含まれますが、それらに限定されません。

申請書には、レオとライオンズの強固な協力が示されているべきです。まず、レオが率先して事業を企画し、交付金申請書を作成します。その上で、地区または複合地区が申請書に承認の署名を付して、LCIFに提出します。事業が条件を満たすには現地マッチング資金が必要となりますので、レオとライオンズは協力して資金を調達できます。事業の実施においても、両者の協力が重点が置かれるべきです。事業はレオが主導して実施する必要がありますが、レオとライオンズの協力は両者にとって、奉仕における真のパートナーとしての関係を認識する機会となります。



## 事業の例:



レオは公民館の塗装、清掃、修繕を行いました。レオ奉仕交付金は塗料・刷毛・ゴミ袋の購入と、建物の小規模な修繕に役立てられました。この事業はレオが企画し、レオとライオンズが協力して公民館の修繕を支援しました。



レオは地域の公園に、身体の不自由な人々のための「感覚の庭」を造りました。ライオンズは、レオが地域当局から必要な許可を得られるよう援助しました。ライオンズとレオは庭造りの作業をすべて担い、レオ奉仕交付金はベンチ・植栽・敷石の購入に役立てられました。



レオは高齢者のために夕食会を催し、食事を作って配りました。レオ奉仕交付金は食品・皿・食器の購入に役立てられました。ライオンズは、レオと地域の高齢者支援団体の橋渡しをし、レオが現地マッチング資金を調達できるよう支援しました。

1. 交付金は、ライオンズの地区および複合地区に対して提供される。
2. 最小申請金額はUS\$1,500、最大申請金額はUS\$5,000。条件を満たす事業に対して交付される。
3. 地区または複合地区が交付金を申請できるのは、12カ月間にそれぞれ1回である。
4. レオ奉仕交付金申請書はプロセスに必要な時間を考慮して、事業開始の少なくとも90日前までにLCIFに提出する必要がある。
5. 申請には、レオ/ライオンズの強固な協力が必要である。
6. レオ奉仕交付金プログラムの目的は、多くのレオクラブおよびライオンズクラブとその会員が積極的に取り組む比較的大規模な事業を支援することである。一つのレオクラブの事業、または積極的に取り組むボランティアの数が極度に少ない事業については、近隣に協力できる他のレオクラブやライオンズクラブが存在しない場合を除き、申請は奨励されない。
7. レオ奉仕交付金の目的は、新たな事業または既存の事業の拡大を支援することである。既存の事業の継続的な経費に充てることはできない。
8. 積極的に取り組むことに加えて、申請者は相当額の事業資金を確保しなければならない。申請できる金額は総事業予算の75%までとする(最大申請金額はUS\$5,000)。差額は現地のライオンズとレオによって調達されるべきである。申請が承認されても、承認された事業予算に基づき、必要な現地マッチング資金が調達されるまで交付金は支給されない。
9. LCIFの交付金を受けて行われる事業は、LCIFの協力を得て実現されたことが、適切な標識、表記、広報活動を通して明示されなければならない。
10. レオは、LCIFの交付金を受けてから6カ月以内に事業を完了させる。
11. 事業の結果に関する最終報告書が、事業完了後30日以内にLCIFに提出されなければならない。その際には、LCIFの交付金で賄われたすべての費用を記載し、領収書または支払い済みの請求書を添える。
12. 交付金受給者が全く同じ事業または同じ受益団体に対する申請について考慮を受けるには、その最終報告書の提出から少なくとも1年が経過していなければならない。
13. 毎年提供されるレオ奉仕交付金の件数を制限するのは、プログラムに設けられたUS\$200,000の限度額のみである。交付は先着順に行われる。

医療を中心とする事業に関する注意事項: 医療を中心とする事業の場合には、レオとライオンズによる相当レベルの労力奉仕が伴うべきである。

1. 事業名：
2. 事業が行われる場所：
3. LCIFに対する申請額(米ドル)：
4. 事業に取り組む各レオクラブ名とレオクラブ番号を記入してください。実施を主導するレオクラブを指定してください。

	レオクラブ名	レオクラブ番号
1.		
2.		
3.		

5. この事業による直接の受益者は何人ですか？
6. この事業によってどのような問題に対応するか、具体的に説明してください。
7. どういった行動計画と予定を立てていますか？
8. 事業にはどのような労力奉仕が含まれるか、説明してください。
9. この事業を実施するためにライオンズとレオはどのように協力するか、説明してください。

## 交付の対象となる事業の要件：

- ✓ 労力奉仕を伴う
- ✓ 地域で満たされていない人道的ニーズに対応する
- ✓ 注目度が高く、ライオンズとレオに対する地域社会の認識を高める
- ✓ レオクラブとライオンズクラブの協力を伴う

## 交付の対象とならない事業：

- ✗ クラブ会費の支払い、準備金の確保、資金獲得活動への支援、または新クラブ結成
- ✗ 他の団体に譲渡
- ✗ 奨学金、賞金、贈呈品の提供
- ✗ 経済的に困っている個人への支援
- ✗ 既存の事業の継続的な経費または繰り返し生じる料金の支払い
- ✗ 交付金で物品を購入して届けること以上の労力奉仕を伴わない事業

下のテンプレートを使って予算の内訳を提出してください。

- 最大申請額は総事業費の75%、US\$5,000までとします。最小申請額はUS\$1,500です。
- ライオンズとレオは総事業費の25%以上を調達する必要があります。
- 財源ごとに状況(徴収済み、誓約、および/または見込み)を書き添えてください。
- 支出欄には経費を項目別に列記してください。購入予定の項目については、見積り請求書を添えてください。

収入			支出	
財源	金額	状況	経費項目	金額
LCIFに申請	US\$XXX	見込み	項目1	US\$XXX
レオおよびライオンズ	XXX		項目2	XXX
その他の財源	XXX		項目3	XXX
合計	US\$XXX	US\$XXX	合計	US\$XXX

事業予算に関する注意事項:

- 現地マッチング資金は現金のみとします。ライオンズおよび/またはパートナーからの土地、労働力、資材等の現物寄付は、交付金事業案の強みとなるので、事業を説明する際に強調されるべきではありますが、LCIFの交付金に対するマッチング資金の一部として、予算に含めることはできません。また、現地マッチング資金は、提案されている事業のために直ちに使用できるか、拠出が誓約されている現金でなければなりません。
- レオ奉仕交付金は、初期の開発(計画)段階にある事業を対象とするものです。LCIFが資金提供を求められる事業は、すでに開始されているではありません。LCIFが決定を下す前に、事業のための多額の出費や前金の支払いを行うべきではありません。さらに、完了した事業は資金援助の対象とはならず、また交付金は借金の返済、準備金の設置、または交付金の承認に先立って生じた事業費の払い戻しに使用してはなりません。払い戻しとして資金援助を申請する事業は対象から除外されます。

## 主な連絡先

交付金申請の主な連絡窓口となり、事業の企画と実施に携わるレオとライオンズの連絡先情報を提供してください。情報には彼らの氏名、役職、およびEメールアドレスを含めるべきです。

## 申請書の承認

各交付金申請書には、キャビネットまたは協議会が承認したことの証明が含まれていなければなりません。申請書が承認されたキャビネット会議(単一または準地区レベルの申請の場合)または協議会会議(複合地区レベルの申請の場合)の議事録を1部提出してください。証明においては、レオ奉仕交付金の申請であることに具体的に言及するようにすべきです。

## 署名による承認

レオ地区会長(単一または準地区レベルの申請の場合)またはレオ複合地区会長(複合地区レベルの申請の場合)が、その署名によって事業を承認すべきです。レオ地区会長またはレオ複合地区会長が存在しない場合には、レオ事業委員長がその署名によって申請書を承認すべきです。

私は、レオ奉仕交付金の基準を確認し、理解しました。また、この申請書を地区ガバナー/協議会議長に提出するにあたり、本事業の詳細が基準に沿って企画されたことを証明し、この事業案を支持します。

氏名/役職 \_\_\_\_\_

署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

地区が申請する場合には、地区ガバナーが署名によって承認しなければなりません。複合地区が申請する場合には、協議会議長が署名によって承認しなければなりません。

地区ガバナー/協議会議長として私は、交付金管理責任者を務めること、および本交付金を確実にLCIFの承認した目的により、適切かつ効率的に管理することに同意します。私は、本申請書をLCIFに提出することを支持し、奨励します。

地区ガバナー/協議会議長(氏名を活字体ローマ字で記入) \_\_\_\_\_

署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ Eメール \_\_\_\_\_

地区/複合地区 \_\_\_\_\_

## 申請手順

### 事業の企画

レオが各地域社会のニーズを見極め、ライオンズと協力して事業を企画します。レオは事業の予算を決定し、測定可能な目標とスケジュールを設定すべきです。レオは地区または複合地区と協力し、キャビネット会議または協議会会議で事業を説明して承認を得ます。

### 申請書の提出

地区ガバナー/協議会議長が申請書に署名の上、LCIF (LCIFLeogrants@lionsclubs.org) に送付します。

### LCIFによる審査

LCIFが申請書を受理して審査します。申請者は確認の質問に答えることや、変更を求められる場合があります。交付の可否についてのLCIF理事長による決定が、地区ガバナー/協議会議長と事業委員会に通知されます。

### 交付金の支給

承認された事業に対する交付金が地区/複合地区の口座に送金され、事業を実施できるようになります。

### 事業の実施

レオはライオンズと協力し、承認された行動計画に従い事業を実施します。

### 報告

レオは地区または複合地区と協力し、事業の結果に関する最終報告書に必要事項を記入して提出します。報告書はLCIF (LCIFLeogrants@lionsclubs.org) に提出すべきです。

## 申請書提出前の確認事項

レオ奉仕交付金申請書を提出する前に、下記の確認事項に目を通し、申請書に不備がなく、LCIFに提出する準備が整っていることを確認してください。

- ✓申請書に記載されているすべての質問に詳しく答えた。
- ✓地区キャビネット会議(地区レベルの申請の場合)または複合地区協議会会議(複合地区レベルの申請の場合)の議事録が添えられている。
- ✓現職地区ガバナー(地区レベルの申請の場合)または現職複合地区協議会議長(複合地区レベルの申請の場合)による承認の署名が付されている。
- ✓事業予算に見積り請求書が添えられている。
- ✓LCIFに提出する前に、申請書類一式を保管用に複写した。

## 申請書の提出

申請書は、直接LCIF新興イニシアチブ課に提出しなければなりません。申請書が他の課に提出されると、審査手続きが遅れることになりかねません。

記入済みの申請書と必要な補足書類は、郵送でもEメールでも受け付けておりますが、可能であればEメールでご提出ください。1部のみ下記宛てにお送りください。郵送でご提出の場合には、信頼のおける国際宅配便(DHL、FedExなど)をご利用ください。万一郵送中に紛失事故が生じても、追跡が可能となるはずです。

ライオンズクラブ国際財団  
新興イニシアチブ課  
300 W. 22nd Street  
Oak Brook, IL 60532-8842

LCIFLeogrants@lionsclubs.org  
ウェブサイト: www.lcif.org



Lions Clubs International  
**FOUNDATION**